



食に対する意欲は すまじく
 料理人としての 執念 も 毒い!!
 右馬允の 三人の男 正介・允・充
 (いつでも元気でいて下さい)

神無月の 才三日曜日 16日は

村歌舞伎が鹿塩市場神社で多数のお客様をお迎えに行なわれました。今年は観光協会からの依頼をろくへん 86客分を用意する仕事へ入り初準備に追われ当日を迎えました。初仕事でしたがみんな下やまは出来ることを確認しました。この頃山は掃除してありますから今「紅や黄の色様に染って来たという。庭のすみじり たんたんは色づき朝陽のあつたというは きいんです。部屋にいて障子に陽が射して朝晩の景色として大好きです。乱れ咲くホトトギス。秋の香り高い小菊たち。寒い中涼しい顔をしてツバキと咲くツブキいいですね。寄る年波のせいか バテ気味な仕事(畑)の気力出ず 荒れたまよ、切角蒔いた大根や野沢菜は見事虫たちの食料となり... 上から畑を見ているま平皆郎夫妻 怒っているたろうや... 申し訳ありません。みやまいい人たちに羨みます。

毎日食材を得ようと山に出かける事は感動の毎日で下手をすると滑落の危険が潜んでいます。運が良くれば熊に出会います。戻るとこちらの心配は たまたまのではありません。マツタケ、セコホニツメツ、ホニツメツ、クロカワ、タマアサギ、舞茸、アサギ、ハナヒラタケ、オオキタケ、ハツタケ etc... 天鹿の山でこんなきのこがこんなに採れるの〜 というくらい若者の脚はきのこを見つけます。息子の言うには 枯葉のすき間から「ワッ! あの子が来た〜」と プルプル震え 枯葉を揺するのだぞうです。「あしに見つかってしまうのだ」ということですね。*

今朝も出かけて結果はマツが三本だけ そろそろ山の恵みも終ろうとしているようです。

お客様の続き 正介も疲れていると思うのですが、24日真夜中の2:00に起き上がり ワカサギ釣りに出かけていきます。朝方5:00くらいから お部屋を暖めて待っていると 寒い寒いといって戻ってきました。この間は = 匹だけでしたが今朝は 30匹 と虫マス1匹釣りました。御苦勞様。今夜のお客様が喜ぶます。お寒くおります。皆様もお身体大切に 行って下さいね。